

女性研究者支援センターは、さまざまな事業を学内外と連携しながら進めることで、女性が活躍できる研究環境の整備や、キャリアパスの構築を目指しています。

平成27年度から、子ども・子育て支援新制度がスタートします！ 利用できる支援策が広がる可能性も。今回は子どもの年齢別にご紹介します。



0歳～3歳未満

* 地域や団体によって、内容や申し込み方法などが違いますので必ずお住まいの地域の市町村区役所等にご確認ください。

- **認定こども園** 幼稚園と保育所の機能や特長をあわせ持ち、地域の子育て支援も行う施設
- **(認可)保育所** 国の設置基準をクリアして都道府県知事に認可された施設で、大幅な公的資金補助があるため保育料は比較的安くなっていますが、延長保育や一時保育などのサービスは、規定に従って運営されます。
- **地域型保育** * 今回の新制度で、新たに市町村の認可事業となる可能性のある事業

家庭的保育 (保育ママ)	家庭的な雰囲気のもとで、少人数(定員5人以下)で保育を行います。
小規模保育	少人数(定員6～19人)に、家庭的保育に近い雰囲気保育をします。
事業所内保育	従業員の子どもと地域の子どもと一緒に保育します。 * つばさ保育園は従来通り、大阪府立大学の教職員・学生が対象です。
居宅訪問型保育	保護者の自宅で、1対1で保育を行います。

● 認可外保育施設

認可外保育所	園庭の広さなどさまざまな設置基準の関係で、国の認可を受けていない保育施設。
認証保育所	認可外保育所のうち、市が独自の規準を設けて補助している施設(堺市などで実施)。



3歳～未就学児

- 認定こども園
- 保育所(認可/認可外)
- 幼稚園

小学生

- 放課後児童クラブ



乳幼児～小学生

● ファミリー・サポート・センター

市町村等が、乳幼児や小学生等の子どもの預かり等の援助を受けることを希望する方と、援助を行うことを希望する方との相互に助け合う活動に関するマッチングをします。

● ベビーシッター

企業やNPOなどが実施しています。

女性研究者支援センターでは、財団法人子ども未来財団の事業を利用して「ベビーシッター割引券発行事業」を行っています。これを利用すると、1日あたり1,700円の割引となります(平成27年3月末まで利用可)。

参考 内閣府「子ども・子育て支援新制度なるほどBOOK」 <http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/>